



小合中だより



小合中ホームページ

教育目標「自主 協力 創造」 重点目標「ウェルビーイングの実現」 436号 2026年9月4日

「こあいまつり」でつながった笑顔を、地域の未来へ

校長 古市 茂

<創立 80 周年を地域の皆さんとともに祝えたことに感謝>

8月1日、「笑顔でつなGO 地域の輪 ～世代をこえて楽しもう～」を合言葉に、「こあいまつり」を開催しました。地域の皆様とともに学校の80年を祝い、楽しい時間を共有できたことを大変うれしく思います。

当初は300人程度の参加を想定していましたが、当日は予想をはるかに超える多くの皆様にお越しいただき、会場は大いに盛り上がりました。行き届かない部分もありましたが、地域の皆様に支えていただき、大きな事故なく開催できたことに、心より感謝します。



<小合中学校生徒にとって大きな成長の場となりました>

「祭デザイナー」として企画・運営に携わった生徒たちは、地域の皆様との打合せや当日の運営を通して、たくさんのことを学びました。「自分たちの考えを伝える力」「相手の立場を考えて行動する力」「仲間と協力して課題を解決する力」など、学校の授業だけでは得られない多くの力を伸ばすことができたと思います。

また、「祭デザイナー」以外の生徒も、地域の皆様と一緒に、それぞれの立場から積極的にまつりを盛り上げてくれました。まさに、全員でつくった「こあいまつり」でした。

<地域と中学校の「つながり」を再確認>



「こあいまつり」を通して、これまで「地域の中の学校」として、様々な立場の地域の皆様から支えていただいていたことを実感し、地域との「つながり」を再確認することができました。この「つながり」は、小合中学校にとってかけがえのない財産です。

生徒の皆さんは、今回のまつりで得た経験や学びを、これからの学校生活や地域との関わりに生かしていったほしいと思います。

地域の皆様、保護者の皆様におかれましては、今後も「子どもたちの成長を支えるパートナー」として、今後とも何卒ご協力をお願いいたします。

<次は「地域の一員としてできること」を考える>

「こあいまつり」を終えた今、小合中学校の地域貢献は、「地域の一員として自分たちにできること」を考え、実際に地域に返していく段階へと進みます。

例えば、「小合地域で自然災害が起こったとき、あなたはどう行動しますか」「近くに、一人暮らしで困っているお年寄りはいませんか」「住んでみたい、行ってみたいと思える小合地区にするために、どんなアイデアがありますか」といった問いについて考えることです。(実は地域からも「中学生の声」が求められています)

10月12日(月・祝)には、各地区で防災訓練が予定されています。こうした地域活動に積極的に参加することも、地域の一員としてできる大切な地域貢献の一つです。

近日中に、こうした課題に挑戦する「デザイナー活動」の参加者を募集する予定です。多くの生徒の皆さんに、ぜひ参加してほしいと思います。



2026 こねいまつり スナップ集



大人の祭デザイナーと何回も企画を検討しました。

夏休みも毎日準備しました。

当日はいろいろな世代の皆さんに、参加してもらい、盛り上げてもらいました。

「地域の輪が笑顔でつながりました」



大鹿



栗宮



小戸上組



子成場



川根



小戸下組

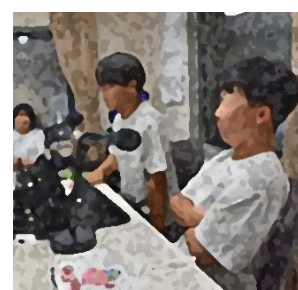
6地区から伝統芸能を披露していただきました。

他地区の伝統芸能をはじめて見る参加者が多く、貴重な機会となりました。



ビンゴ大会→松坂流し→グランドフィナーレ(花火)と多くの方々に楽しんでもらいました。お父さん世代が支えてくれた花火は、とても盛り上がりました。

ラジオにも主演しました。



「古紙回収」(8月8日実施)へのご協力ありがとうございました

今年も「古紙回収」を実施させていただきました。

毎年、この行事のために古紙をキープしてくださっている事業所やご家庭も多く、今年は6840kgを回収することができました。収益は、有志の中学生による「古紙回収デザイナー」で検討し、有効に活用させていただきます。皆様からのご協力ありがとうございました。